

認知症支援の  
輪を広げよう

かとうとしえ  
加藤 利江

**問** 認知症サポーター養成講座を開いたらどうか。

**答** 広報などで周知を図り、より多くの市民の方が受講できると開催していきたい。

**問** 市は認知介護の現状をどう考えているのか。

**答** 憂慮すべきことと考え、関係機関と協力し対応したい。

**問** 認知症の方の財産をどう守るのか対策は？

**答** 家族などの協力や成年後見制度の活用をしたい。

**問** 認知症の方の総合的支援を市はどのように考えているのか。

**答** 訪問や見守りなど総合的に支援の充実を図っていく。

ぜひの祭りのついで

**問** 期日を変更したらどうか。

**答** 実行委員会の中で十分に協議してもらおう。

**問** ライトアップについては。

**答** ライトアップについても実行委員会で協議してもらおう。事務局の深谷市観光協会に要請していきたい。

柴崎公園について

**問** 駐車場の拡張は？

**答** 駐車場については、現在18台の車が駐車可能となっており、緑化を推進する立場からも、新たな駐車場拡張は難しいと考えているので、理解してもらいたい。



柴崎公園駐車場

もったいない運動をもっと充実させよう

**問** 「歯みがきの水はコップ一杯で」運動の実施について。

**答** 「コップ一杯で」運動については、市民の皆様が取り組みやすい方法などを研究しPRを検討する。

勤労者家庭支援施設  
L・フォルテの  
建てかえについて

こまこみ子  
五間 くみ子

**問** 上柴町西四丁目にある上柴公民館とL・フォルテが、

上柴地区複合施設に建てかえられることとなっている。そのため4月30日をもってL・フォルテは閉館となった。閉館にあたり市民への周知は。

**答** 来館者には館内掲示板、受付窓口で、市民には広報等で行った。

**問** 閉館の間変更した事業は。

**答** 会議室などの貸し出し業務、相談室、図書室の利用は休止している。子育て支援事業は場所を変えて行い、男女共同参画推進事業、ファミリーサポートセンター事業は、本庁舎内の人権政策課で行っている。

**問** ファミリーサポートセンター事業の今後の課題は。

**答** 協力会員の不足が援助活動の減少の要因でもあること

ふかや市議会だより（第15号 平成21年8月1日発行）から、周知に努めていきたい。

子育て支援のついで

**問** 児童福祉法の改正により「こにちは赤ちゃん事業」は「乳児家庭全戸訪問事業」として、同法律に位置づけられた。実施に向け取り組むべきでは。

**答** 今までの取り組みを踏まえ、より効果的な事業として実施に向け検討していく。

**問** 「乳児家庭全戸訪問事業」後に継続的な支援を行う「育児支援家庭訪問事業」の実施に向けた今後の取り組みは。

**答** 現在の支援体制を見直し、より適切な養育支援の確保のため、「養育支援家庭訪問事業」の実施に向け検討していく。

新経済対策への  
深谷市の取り組み  
状況を問う！

なかやひさこ  
中矢 寿子

**問** わが市における「スクーリングニューディール構想」は、

地デジ対応テレビ設置・耐震化工事推進等で大きく前進し、残るは太陽光発電パネル設置などの「エコ化」となった。

政府は、太陽光発電パネルを設置する公立小中学校を、現在の約1千2百校から1万2千校に拡大することを、大きな推進力と掲げている。このような機運の高まる中、公立

小中学校への太陽光発電導入・エコ改修・校庭の芝生化などの考えはないのか？

**答** 市内2校（桜ヶ丘幼稚園・豊里中学校）が太陽光発電の設置をしている。現段階では、耐震補強など安全・安心にかかる事業が最優先と考えられる。今後の太陽光発電システム導入については、校舎の建てかえの際に、屋上緑化・雨



旧L・フォルテ

水利用設備など含め、総合的に研究していきたい。



太陽光発電システム

## 女性特有のガン対策

### 推進事業について問う！

**問** 検診率向上に向けた受診環境の整備（休日・早朝・夜間などの検診）や、検診手帳・無料クーポン券等の発送準備は大丈夫なのか？

**答** 当事業に関する国の動向を注視し、受診しやすい環境づくりに努めたい。クーポン券等の発送準備は、従来のガン検診と同時に、円滑な実施に向け準備を進めている。

## 社会福祉施設等について

**問** スプリングクラー設置整備状況は？

**答** 消防法施行令改正により、新たに設置義務が課せられた21カ所の福祉施設に対し、早期の設置をお願いしていく。

## 青洲公園の集客対策について

はしもと せつよ  
橋本 設世

**問** 青洲公園は風致公園として整備計画が立てられ、ふるりの川整備事業で国・県の補助を含め総額25億円をかけた。この公園を深谷市北部の拠点とし活用するため、散歩コースだけでなく多くの人たちに利用してほしいと思う。そこで各種団体の協力を得て市内で収穫された農産物や特産品の即売会を年数回行えばPRにもなると考えるが、市の考えはどうか。

**答** 野菜を中心とした物産品を来園した方へ広く提供していくことは意義深く、地元との協力で継続していくことが大事だと考える。

## 輸入農産物対策について

**問** 生鮮野菜の年間輸入量は、2006年5月ポジティブリ

スト制度導入で、2005年の107万トンを一気に減少し、ギョウザ中毒事件が輸入減に追い打ちをかけた。財務省の発表した貿易統計によると、生鮮野菜の4月の輸入量は前年同月比で32カ月ぶりに増えた。その背景には、消費不況を受けスーパーや外食産業などが安価な輸入野菜を増やし、惣菜・飲食メニューなどを一斉に値下げしたためである。中国産などの輸入農産物の増加に対抗するには、国内の産地が業務・加工業者と直接取引を進め、国産の需要を喚起することが必要である。市の考えはどうか。

**答** 深谷市輸入農産物対策協議会などと連携し地産地消を進めていきたい。



青洲公園

## 臨時会を開催

市議会議員、市職員等の6月期末手当を引き下げる

5月26日、平成21年深谷市議会第1回臨時会が開催されました。議員提出議案として、現下の経済状況をかんがみ、議員の6月期末手当について、支給月を0・2カ月分引き下げる内容の議案1件を提出しました。市長からは、市税条例の一部を改正する条例の報告案件1件と、5月に出された人事院勧告を踏まえた、市長・副市長・教育長及び一般職員の6月期末手当について、支給月を0・2カ月分引き下げる内容の議案1件の2件が提出されました。審議の結果は次のとおりです。

### 議員提出議案

議第6号議案  
深谷市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例：原案可決

### 市長提出議案

報告第1号  
専決処分承認を求めることについて：報告承認

### 議案第40号

深谷市市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例：原案可決

〈議会あれこれ「臨時会ってなあに？」…定例会のほかに、臨時に議会を開く必要がある場合、特定の事件に限って、これを審議するために随時招集される議会のこと。〉